

GBRC JIS認証クラウド申請システム 利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、一般財団法人 日本建築総合試験所（以下、「当法人」といいます。）がウェブサイト上で提供するGBRC JIS認証クラウド申請システム（以下、「本システム」といいます。）の利用条件を定めるものです。申請者または認証取得者の皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って本システムをご利用いただきます。

第1条 適用

本規約は、ユーザーと当法人との間の本システムの利用に係る一切の關係に適用されるものとします。

第2条 本システム利用の申込み

- 1 ユーザーは、当法人が定める利用申込書を当法人に提出するものとします。
- 2 ユーザーは、本規約の内容に同意した上で申込みを行うものとします。
- 3 当法人がユーザーによる本システム利用申込みの諾否を判断するために必要な資料の提出を求めた場合、ユーザーは、当法人に対し、当該資料を提出するものとします。

第3条 本システム利用契約の成立

- 1 本システム利用契約は、前条の規定に従いユーザーが提出した利用申込書を当法人が応諾した時点で成立するものとします。
- 2 当法人は、ユーザーが次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、本システムの利用申込みを応諾しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - 一 利用申込書に記入漏れその他の不備がある場合、または利用申込書に虚偽の事実を記載した場合その他申込みの際して虚偽の事実の申告をした場合
 - 二 本規約または本システム利用契約上のユーザーの義務の履行を怠るおそれがある場合
 - 三 過去に本規約または本システムの利用に係る契約に違反する行為を行ったことがある場合
 - 四 当法人の業務に支障が生じる場合その他当法人が本システム利用契約の締結が適当でないと判断した場合
- 3 本システムの利用契約が成立した場合、当法人は、ユーザーに対し、当法人の定める方法によりその旨を通知します。

第4条 本システム利用に必要な機器等

本システムを利用するために必要な端末機器、通信設備、その他の設備等はユーザーの負担とします。

第5条 変更通知

- 1 ユーザーは、その商号若しくは名称、本社所在地若しくは住所、その他利用申込書の記載内容に変更があるときは、当法人の定める方法により届け出るものとします。
- 2 当法人はユーザーが前項に従った通知を怠ったことによりユーザーが通知の不到達その他の事由により損害を被った場合であっても、一切の責任を負わないものとします。

第6条 本システム利用の終了

- 1 ユーザーと本法人の間で締結している JIS 認証契約が終了又は解除となった場合、終了日又は解除日を以て本システムの利用登録も終了するものとします。
- 2 当法人は、ユーザーが本システムの利用登録を終了した後も、当法人の JIS 認証業務に関する規程に基づき、該当ユーザーに関する全ての情報を保持します。
- 3 利用登録を終了したユーザーが、再度本システムの利用登録を行う場合であっても、以前に利用した当該ユーザーの情報は利用できません。

第7条 登録情報等の取扱い

- 1 ユーザー又は当法人によって本システムに登録された全ての情報の取扱いに関しては、当法人が定める「プライバシーポリシー」、「特定個人情報保護方針」および「情報セキュリティポリシー」によるものとします。
- 2 当法人は、本システムに登録された情報を当法人が行う JIS 製品認証業務の範囲内でのみ使用し、本システム運用上必要な範囲内で情報を複製又は改変（以下、「複製等」と言います。以下同じとします。）することができるものとします。この場合、当法人は複製等された情報についても、本条に定める情報等として取り扱うものとします。
- 3 当法人が必要と認めた場合には、本システムの保守委託先に対して、本システムを保守するために必要な範囲で、ユーザーから事前の書面による承諾を受けること無く情報を開示することができます。ただしこの場合、当法人は保守委託先に対して、本条に基づき当法人が負う情報保護義務と同等のものを負わせるものとします。

第8条 ユーザーID およびパスワードの管理

- 1 ユーザーは、本システムに登録したユーザーID およびパスワードの管理責任を負うものとし、当該ユーザーID およびパスワードを第三者に知られるような態様で管理してはならないものとします。なお、当法人ではユーザーのパスワード管理は行いません。
- 2 ユーザーは、第三者から推測されにくいパスワードを設定し、また、その後も必要に応じて、パスワードを変更する義務があるものとします。これらの義務を怠ったことによりユーザーに損害が生じても当法人は一切の責任を負わないものとします。
- 3 ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。
- 4 当法人は、認証番号、ユーザーID およびパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。

第9条 データのバックアップ

当法人は、本システムにおいて、サーバー設備の故障または停止等の復旧対応、本システムの維持運営のため、本システムの利用によりユーザーがサーバーに格納したデータを複写することがあります。

第10条 禁止事項

ユーザーは、本システムの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- 一 法令または公序良俗に違反する行為
- 二 犯罪に関連する行為

- 三 当法人のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- 四 当法人のシステムの運用を妨害するおそれのある行為
- 五 他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 六 他のユーザーに成りすます行為
- 七 当法人のシステムに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- 八 その他、当法人が不適切と判断する行為

第11条 本システムの提供の停止等

- 1 当法人は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本システムの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 - 一 本システムに係るコンピュータシステムの緊急的な保守点検または更新が必要となった場合
 - 二 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本システムの提供が困難となった場合
 - 三 コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 - 四 その他、当法人が本システムの提供が困難と判断した場合
- 2 当法人は、本システムの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、一切の責任を負わないものとします。

第12条 利用制限および登録抹消

- 1 当法人は、以下の場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本システムの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。
 - 一 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - 二 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - 三 金銭債務その他利用契約等に基づく債務履行を怠るおそれがある場合
 - 四 その他、当法人が本システムの利用を適当でないと判断した場合
- 2 当法人は、本条に基づき当法人が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第13条 本システムの変更等

当法人は、ユーザーに通知することなく本システムの内容を変更しまたは本システムの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第14条 利用規約の変更

- 1 当法人は、利用規約を随時変更することがあります。なお、この場合にはユーザーの利用条件その他利用規約の内容は、変更後の新規利用規約を適用するものとします。
- 2 当法人は、前項の変更を行う場合は、30日の予告期間において、変更後の新利用規約の内容を当法人の定める方法によって利用者へ通知するものとします。

第15条 権利義務の譲渡の禁止

ユーザーは、当法人の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利も

しくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第16条 免責事項

- 1 当法人の債務不履行責任は、当法人の故意または重過失によらない場合には免責されるものとします。
- 2 当法人は、何らかの理由によって責任を負う場合にも、通常生じうる損害の範囲内においてのみ賠償の責任を負うものとします。
- 3 当法人は、本システムに関してユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について、一切の責任を負わないものとします。

第17条 準拠法および合意管轄

- 1 利用契約等の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法は、日本法とします。
- 2 本システムに関して紛争が生じた場合には、大阪地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

以上

附則

2018年12月4日 発効